

15

2月 2010

『平成21年度 第3回福岡県 がん対策推進協議会』を傍聴して

文責： がん・バッテン・元気隊 とがわ のりこ

福岡県のがん対策推進計画(平成20～24年度5ヵ年計画)を統合的・計画的に推進するため、医師・医師会・薬剤師会・看護協会・自治体・患者会などの関係団体各代表により構成されているのが『福岡県がん対策推進協議会』です。

15ヶ所のがん診療連携拠点病院、市町村、国立がんセンターとの協力・支援体制のもと、がん患者を含む県民の意見を広く反映して下さっているようです。私たち患者家族の立場での委員は、「がんの子供を守る会九州西支部」の高橋和子代表、「あけぼの福岡」の深野百合子代表のおふたりです。

初の傍聴となりました2月16日の会では、21年度の福岡県の実績報告や、協議会委員の方々の活発な意見交換を目の当たりにし、それぞれの立場の思いを感じ取ることができました。

今後とも、『がんによる死亡者の減少』と、『すべてのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上』(福岡県のがん対策推進における全体目標2点)を目標に掲げ、がんになっても「福岡県に住んどったら、がんになったっちゃ長生きできるとよ～」と言える日が早く訪れますように。



九州がん患者団体ネットワーク
がん・バッテン・元気隊

電話 090-9591-7469 (10:00～22:00)

FAX 092-873-2372